

第1回 八津田小学校建替検討委員会議録〔要旨〕

日 時：平成30年8月29日（水） 午後3時00分 開会

場 所：築上町立築城中学校 1階 会議室

委員	出席者	千原委員	岡委員	石垣委員	福田委員	前田委員	堤委員
	欠席者	松田委員	鞘野委員	林委員			
事務局	亀田教育長	鍛冶課長	中原係長	岡崎主事			

1. 開会 【進行：鍛冶課長（会長選任迄）】

- ・協議会資料の確認

2. 教育長あいさつ

- ・忌憚のない意見を頂き、それを基に設計等を行い、次世代にふさわしい学校の建設を行いたい。

3. 八津田小学校建替検討委員会の趣旨説明〔冊子8頁参照〕 【説明：中原】

- ・八津田小学校建替検討委員会設置要綱を基に説明。

【会議発言内容】

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・要綱第2条の「検討及び協議」についてどのように取り扱うのか記述がないので流れが分からない。 ・要綱第4条の「目的を達成した日」とは具体的にはいつか。目的と役割を明記する必要があるのでは。 ・要綱第8条の「教育委員会が別に定める」とあるが、通常は委員長がすべきことではないのか。検討委員会（以下「委員会」という。）そのものを否定することになる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第2条については、後ほど今後のスケジュール説明時に委員会の進め方と併せて提案させていただく。 ・委員の任期については、基本的には八津田小学校校舎等が完成するまでとご認識ください。また、委員会で決定した事項は最大限尊重させていただくよう考えています。 ・第8条については、委員会の運営に関し必要な事項について、要綱の記載にないもの（費用弁償等）について教育委員会が別に定めるということ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員数は、10人で縛らなくてもよいのでは。 ・保護者の代表は、一番身近で要求を持っているのに、なぜ2人になるところを数合わせで1人にしたのか。 ・複数の団体から同じ人間が選出されるのがなぜ駄目なのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・各構成団体から代表者を1名ずつ選出していたき、広く意見を賜りたいと教育委員会の中で議論して決まった次第です。 ・要綱に不備があるのであれば、どこを修正したらよろしいでしょうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第8条が今のままでは、委員会に権限がないものであるから、審議結果を報告するなどに改めてもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば、「～必要な事項は、当委員会で審議、決定し、教育委員会にその

	是非を報告する。」というような文言で如何でしょうか。 ・第3条も含めて、持ち帰り検討します。
委員	・第3条第2項の各号の後ろに人数を記載すると分かりやすい。 ・第6条第2項の「事前に委員長の了承を得た上で」とあるが必要か。 代表が出席できない場合は、代理のものが出席すればいいと思うが。
事務局	・第6条第2項については、代理で構いません。 ・事前に事務局に連絡を入れていただければよいと思います。
委員	・日中の開催は、仕事の都合により厳しい。 ・PTAには、副会長が4人いるが、学校運営協議会の開催も日中開催で会長が出席できないときは代理人を出すことにしているので、本委員会でも代理人でよいと思う。
事務局	・委員については、本日の構成数でよろしいでしょうか。
委員	・よい。

4. 委嘱状の交付

- ・教育長から委嘱状を委員の代表に交付。(学校運営協議会代表 岡委員)
- ・各委員の委嘱状は机上へ配布。

5. 委員の紹介〔冊子10頁参照〕

- ・各自自己紹介形式。

6. 委員長、副委員長の選任

- ・委員の互選により選出。(委員から岡氏、堤氏の推薦あり。)
- ・委員長 岡 廣次
副委員長 堤 允宣

7. 校舎見学〔資料1参照〕 【説明：中原】

- ・築上町立築城中学校の設立経緯、工事概要について説明。
- ・新校舎の内覧を実施。

8. 協議事項〔冊子2～7頁参照〕 【説明：中原】

協議事項1 新校舎建築の基本的な考え方(案)について〔冊子2頁、資料2参照〕

- ・冊子に沿って説明。
- ・新校舎建築に向けて基本構想を策定するにあたっての基本的な考え方となっています。
 - (1) 八津田小学校の開設経過〔冊子2頁参照〕
 - (2) 施設の概要〔冊子2頁参照〕
 - ・築上町では、町内小中学校の耐震診断結果をふまえ、耐震補強工事をするか建て替えるか検討した結果、老朽化が著しく耐力度も低い築城中学校、八津田小学校、椎田中学校の順に建て替えを決定しました。
 - (3) 児童数の見込み〔冊子3頁参照〕
 - (4) 八津田小学校の現状と課題〔冊子3～4頁参照〕

(5) 基本的な考え方（計画コンセプト）〔冊子5頁参照〕

協議事項2 今後のスケジュールについて（予定）〔冊子6頁参照〕 【説明：中原】

- ・基本構想から工事完了までは、関係団体との協議にもよるが、概ね4年から5年かかります。
- ・今後の委員会の開催回数は、2ヶ月に1回程度で3回、4回及び臨時的に適宜開催します。

協議事項3 アンケートの実施について（保護者・教員）〔冊子7頁、資料3参照〕

【説明：中原】

- ・新校舎建築に向けて、保護者及び教職員に対してアンケート調査を実施予定です。
- ・実施時期は、本日の委員会後に学校経由で配布、回収し、9月末までに集計します。
- ・集計結果については、次回委員会で報告します。

【会議発言内容】

委員	・昭和53年度建築の増築部分について、今回の建て替えから外れるように聞こえたが。
事務局	・新校舎の位置にもよるが、基本的には現在の校舎については取り壊す方向で考えています。
委員	・防災施設として考えたら、3階建てがいいのでは。
事務局	・南海トラフ地震等に備えて設備をどうするかなどは、設計が進展してから法令等と照らし合わせて検討していきます。
委員	・学校運営協議会のなかで、空調がよろしくないと聞いたが、避難所として建築していくなら考慮していくべき。 ・工事までのスケジュールは、これでいくのか。
事務局	・本日の資料は一般論であり、詳細スケジュールが判明次第、報告します。
委員	・アンケートに記名させたら、本音がでないのでは。
事務局	・削除します。
委員	・その他の解答欄を設けてはどうか。
事務局	・裏面に作成します。
委員	・アンケートに竣工までの日程を掲載しないのか。
事務局	・竣工年月を掲載すると、それまでの作業を早めてしまい、議論が中途半端になる恐れがあるため、現時点では入れません。
委員	・校舎位置を決定するにあたり、プールに対する意見が出るかもしれないが。
事務局	・「プール」と明記すると、プールの建て替えも併せて期待する要素になるので、「校舎、前庭等」とさせていただきます。
委員	・視察が多い学校にしてほしい。 ・地域の方を含め、多目的に利用できる施設にしてほしい。 ・障がい者に対して考慮された空間作りをしてほしい。 ・文科か防衛かはっきりしないと、設計ができないのでは。
事務局	・今後、設計が進んでいけば財源についても報告していきます。
委員	・アンケート裏面に位置図を入れてはどうか。
事務局	・調整します。

9. その他 【説明：中原】

- ・費用弁償については、次回開催時に第1回分と併せてお渡しするので、印鑑を持参するようにお願いします。
- ・次回日程については、アンケートの集約期間を考慮して、10月上旬（水曜日ベース）で午後6時から築城支所会議室にて調整します。

10. 閉会

- ・午後5時20分 閉会